

トキと自然の学習館 便り

～早春(2月～3月前半)の出来事～

令和8年3月
No.96



できごと
出来事
①

繁殖期 たけなわです

トキ分散飼育センターには、3組のつがい(公開1組・非公開2組)がいます。繁殖期に入り、止まり木の上に職員がクズの蔓を編んで作った巣台を取り付けました。その中につがいが木の枝や草を運び入れて巣ができて上がり、早速、3月10日から産卵が始まりました。順調にいけば、およそ4週間後の4月上旬に雛が生まれます。



巣を整える『ゆう』(左)と『さくら』(公開ケージ 3/12)



巣の中で卵の世話をする『ゆう』(公開ケージ 3/15)
※学習館の展示室で巣の中をライブビューできます。

できごと
出来事
②

コウノトリの来訪



餌をついばむコウノトリ

2月中旬、近くの水田に2羽のコウノトリがやって来て、雪解けの進んだ水田で餌を採ったり、畔で休んだりする様子が見られました。「兵庫県立コウノトリの郷公園」へ連絡したところ、2羽ともメスとのことでした。トキの赤ちゃんを運んできてくれたのでしょうか。



休憩中のコウノトリ

缶バッジの種類が増えました

お知らせ



当館オリジナルグッズの缶バッジにニューフェイス2種類が登場しました。ひとつはちぎり絵で、もうひとつはイラストです。缶バッジ(全7種類)は観覧棟『トキみ～て』の受付で販売しています。